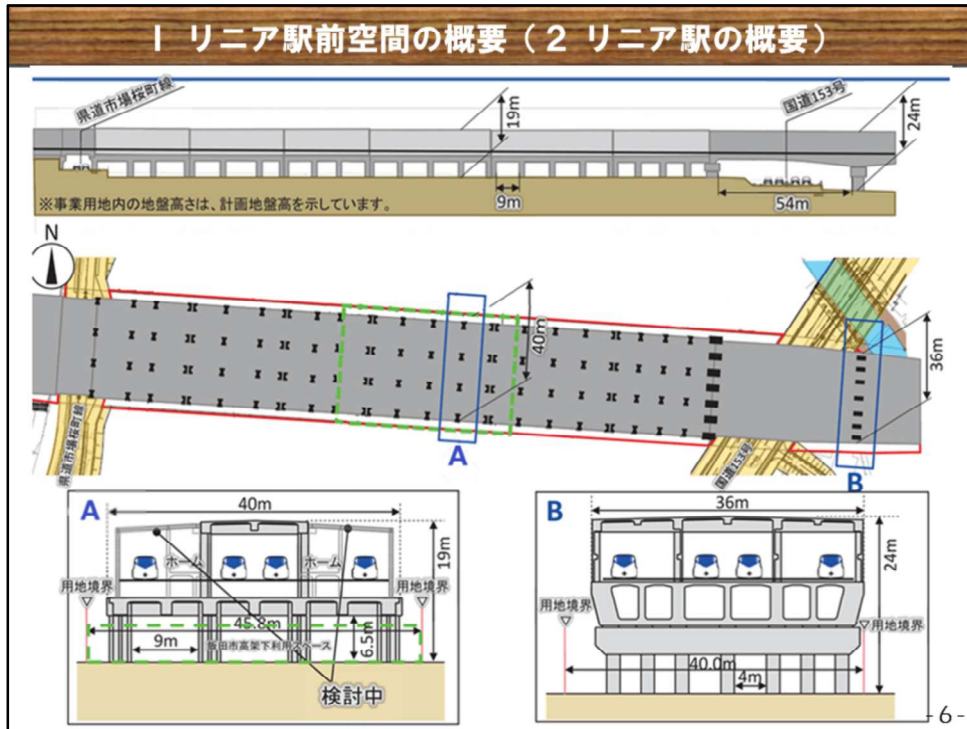


本日の発表内容 I	
I	リニア駅前空間の概要
1	位置図
2	リニア駅の概要
3	平面図

- 4 -

- 最初のテーマ I では、リニア駅前空間の概要について、三つの項目で説明します。
- まず、リニア駅ができる場所を、位置図でご確認いただきます。
- 次に、リニア駅の構造や改札の位置などのリニア駅の概要を解説します。
- そして、リニア駅前空間のこれまでの検討結果を踏まえた「マスタープラン」の平面図をご覧ください。



- 続いて、リニア駅の概要についてご説明します。
- ご覧いただきますとおり、リニア駅区間は、高架橋構造で計画されています。
- 上の図はリニア駅を南側から北側へ臨む方向で横から見た図面、真ん中はリニア駅を上からみた図面、下の2つの図は、真ん中の図のAとBの2カ所を切り口とした場合の断面図です。
- Aの位置が駅舎の概ね中央となる場所ですが、ここでは幅が40m、高さが19m程度となります。
- 真ん中の平面図の中央に黄緑色で示す範囲は、飯田市にて活用を予定している高架下空間となります。



- 続いて、テーマ I の3つ目の項目として、平面図で周辺整備の主要な施設を説明します。
- 赤の点線は北側と南側の交通広場となります。主にはリニアをご利用される方が、バスやタクシー、自家用車などでお越しの際の乗降場などとして整備をしていきます。
- 青の点線が3箇所の駐車場です。北側には北側駐車場①、北側駐車場②があり、南側には主に交流広場やコミュニティ広場を利用される方向けの駐車場を整備していきます。
- 緑の点線が北側多目的広場で、平常時には広場として、繁忙期には臨時駐車場として利用することも想定しています。
- 黄色の点線が交流広場となります。リニア駅高架下空間を中心に、北側と南側にそれぞれ配置しています。
- 最後に、白色の点線がコミュニティ広場となり、園路によってコミュニティ広場①とコミュニティ広場②に分かれています。